

脊髄動静脈瘻における MRI 画像と症状の乖離に関する研究

(研究課題名：脊髄動静脈瘻における画像所見と臨床症候の解離に関する後方視的検討)

1. 研究の対象

2013 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日に当院脳神経内科で脊髄動静脈瘻と診断された 18 歳以上の患者さん

2. 研究目的・方法

脊髄動静脈瘻という病気では、MRI 検査の画像では脊髄の中の病気の範囲が広く見えても、実際の症状（足の動きにくさなど）は比較的軽い、という特徴が見られることがあります。この「画像でわかる所見と実際の症状の乖離（ずれ）」は、この病気を見つけるための重要な手がかりになる可能性があります。これまで詳しく調査されてきませんでした。この研究では、過去の患者さんの診療記録を振り返り、この「ずれ」がどの程度あるのか、また、症状とどのような関係があるのかを詳しく調べることを目的としています。患者さんの診療記録から、後ろ向きに診療情報を収集し、データを統計解析し調査します。

研究実施期間：研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

試料・情報の利用及び提供開始予定日：2025 年 10 月 22 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究では、診療録に記録されている以下の情報を利用させていただきます。個人情報 that 特定される形で外部に公開されることは一切ありません。

情報：年齢、性別、診断名、MRI 検査の結果（病変の範囲）、筋力の評価、感覚の異常があった範囲 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2

電話：018-884-6104（平日 9 時～17 時）

研究責任者：秋田大学大学院医学系研究科 消化器内科学・神経内科学講座 三瓶
結

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科
研究科長 羽渕 友則